

太田紙販売**太田紙販売新本社ビル内覧会を開催**

事務所スペースを案内する太田紙販売 滝澤社長（左）、入居スペースを内覧する野沢社長（右）

2月22日、太田紙販売新本社ビルの内覧会が太田紙販売と安田不動産の2社合同で開催された。両社関係者や業界関係者など95名を招待し、当社から野沢社長はじめ関係部門が参加した。新本社ビルは、浅草橋の日本社ビル跡地に建設され、12階建ての瀟洒なビルに生まれ変わった。1階は太田紙販売の事務所スペースで3月11日から営業開始を予定している。2～12階は入居スペースで安田不動産と共有し賃貸ブランド名「レフィールオーブ浅草橋」として外部に貸し出す。総戸数49戸で1DKから2LDKの11タイプを用意し、うち10～12階の10戸が太田紙販売の所有だ。

北面のビル外壁には4本柱をデザインし、1本が25年、合わせて向こう100年を見据えた建築を表現している。また、改装中の新事務所の入口には、グループ会社の桜井製のサインボードで日本製紙の社有林と、海外植林の風景を掲示する予定だ。

建設にあたり、コンクリート混和剤にはフローリック製品を、また日本製紙の壁紙原紙、石膏ボード原紙を採用している。



新本社ビルの外観

太田紙販売は1921年（大正10年）創業で、2021年（令和3年）に創業100年を迎えた板紙の販売代理店。近年では紙ファイルや紙ボールペン、紙製AED収納ボックス、紙製消毒液ポンプ台、超耐水板紙シクラパック製の防災トイレ「ほぼ紙トイレ」等を紙化推進商品として扱っている。さらには、日本製紙のCNF「セレンピア®」を配合した瀧澤化粧品（ハンドクリーム・化粧水）を開発・販売しており、今回の新本社ビル完成により、賃貸マンション経営にも参画する。

■新本社ビル概要

- ・所在地 東京都台東区柳橋一丁目 29 番 4、5、6、7(地番)
- ・交通 都営地下鉄浅草線「浅草橋」駅徒歩 2分
JR 総武線「浅草橋」駅徒歩 3分
- ・規模 地上12 階建
- ・用途 共同住宅 49 戸、事務所（1 区画）
- ・敷地面積 360.23 m² ※登記簿面積
- ・延床面積 1,981.81 m² ※事務所含む
- ・間取り 1DK、1LDK、2LDK
- ・居室面積 25.06 m²～53.72 m²

(広報室)